

プレスリリース

報道関係各位

# Classic Bar ～in Blue Rose～

## 洗練された大人のための味わい深いお酒と音楽を楽しむひと時

株式会社フジテレビジョンでは、2014年10月29日（水）～11月1日（土）の期間、サントリーホール ブルーローズにて、「Classic Bar ～in Blue Rose～」と題して、洗練された大人のための味わい深いお酒と音楽を楽しむことができるクラシックリサイタルを、全4公演開催する運びとなりました。

本公演では、クラシックコンサートホールとして数々の名演奏会を行ってきたサントリーホールの小ホール「ブルーローズ」にて、演奏者を間近にしながらかラシック音楽を楽しむだけでなく、飲み物や軽食を交えながら、洗練された大人のための優雅なひと時をご提供いたします。

公演は2部構成を予定しており、前半では、サントリーウイスキーアンバサダーの佐々木太一氏を迎え、究極のハイボール”パーフェクトハイボール “の作り方完全伝授のほか、ウイスキーの歴史、知識など様々なエピソードをウイスキーのテイastingをはじめとしたお酒や軽食を交えながら、味わい深いひと時をとお届けします。後半は、ピアニストまたはヴァイオリニストのトークを交えながら、普段のクラシックリサイタルとは趣が異なる、より身近に音楽を楽しむ時間を演出いたします。

### 実施概要

- 公演名： Classic Bar ～in Blue Rose～
- 会期： 2014年10月29日（水）～11月1日（土）＜全4公演＞  
10/29（水）14:00開演 10/30（木）19:00開演  
10/31（金）14:00開演 11/1（土）14:00開演
- 会場： サントリーホール ブルーローズ （東京都港区赤坂1-13-1）
- 出演： 佐々木太一（サントリーウイスキーアンバサダー 第1部出演 解説）  
成田達輝（ヴァイオリニスト 10/29、30出演）、中野翔太（ピアノ 10/29、30出演）  
金子三勇士（ピアニスト 10/31、11/1出演）
- 司会： 西山喜久恵（フジテレビアナウンサー）
- 内容： **第1部＜トークライブ＞**  
西山喜久恵（フジテレビアナウンサー）による司会のもと、“マスター・オブ・ウイスキー”佐々木太一がウイスキー、ハイボールの楽しみ方をご案内。究極のハイボールの作り方は？お酒の知識を深めながらお酒、オードブルを楽しむ優雅なBarのひと時。
- 第2部＜クラシックリサイタル&トーク＞**  
若手にして人気、実力を兼ね揃えた、ヴァイオリニスト成田達輝（10/29,30出演）とピアニスト金子三勇士（10/31,11/1出演）を迎えるカジュアルなクラシックリサイタル。通常のリサイタルとは違ったカジュアルな雰囲気でもクラシック音楽をお楽しみください。

●成田達輝（ヴァイオリニスト 10/29、30 出演）、中野翔太（ピアノ 10/29、30 出演）

演奏曲目：ドビュッシー：美しき夕べ、チャップリン：Smile、他

●金子三勇士（ピアニスト 10/31、11/1 出演）

演奏曲目：リスト：愛の夢 第3番、ショパン：英雄ポロネーズ、他

料金： 9,000 円（全席指定・税込）

\*料金には、ハイボール1杯、ウイスキーテイスティング2杯、オードブルが含まれます。

\*追加ドリンクは有料にて承ります（現金精算のみ）。

\*第1部終了後の飲食物のご提供はできません。

飲食物提供終了後にご来場された場合も、チケット代の払戻し等には一切応じかねます。

\*未成年者のご入場はお断りいたします。

\*本公演は酒類のご提供がございます。ご来場には公共の交通機関をご利用ください。

\*飲酒により泥酔された際は、ご退室をお願いする場合がございます。

\*車椅子をご使用されるお客様のご予約は、クラシック事務局にて一般発売日よりお申し受けいたします。

\*演奏中のご入場は、指定された場所での立見のご案内となります。

\*出演者、演奏曲目、曲順などが変更になる場合がございます。予めご了承ください。

チケット発売日：2014年8月30日（土）午前10時より

チケット発売窓口：

フジテレビダイレクト <http://fujitvdirect.jp/>（パソコン・携帯）

チケットぴあ <http://pia.jp/t/>（パソコン・携帯）  
TEL:0570-02-9999（音声自動応答 24時間 火・水 2:30-5:30を除く）※1  
（Pコード：237-974）

ローソンチケット <http://l-tike.com/>（パソコン・携帯）  
TEL:0570-000-407（オペレーター対応 10:00-20:00）※1（Lコード：38606）

e+（イープラス） <http://eplus.jp/>（パソコン・携帯）

サントリーホールチケットセンター TEL:0570-55-0017（オペレーター対応 10:00~18:00 休館日は休業）※1  
<http://suntory.jp/HALL/>

※1) 0570で始まる電話番号は、一部携帯電話・PHS・IP電話からはご利用になれません。

主催・制作 フジテレビジョン

協力 サントリー酒類株式会社／サントリーホール

お問合せ クラシック事務局 TEL：0570-012-666（平日12:00~17:00）

\*クラシック事務局での一般チケットのお取り扱いはございません。

オフィシャルHP：<http://www.fujitv.co.jp/classic-bar/>

## ◆出演者プロフィール

### 佐々木太一（サントリーウイスキーアンバサダー 第1部出演・解説）

1971年（昭和46年）12月14日生まれ（42歳）。神奈川県横浜市出身。1994年にサントリー株式会社入社。酒類の営業部門の仕事を担当する一方、サントリーバレーボール部「サントリーサンバーズ」に所属（1994～2005年）し、2000年からVリーグ5連覇を達成した。日本代表としても、ワールドリーグ（1992～1996年）、アジア大会（1994年、優勝）、世界選手権（1994年）、ワールドカップ（1995年）等で活躍。現在は、サントリー酒類株式会社スピリッツ事業部ウイスキー部に所属し、ウイスキーの普及活動に幅広く携わる。なお、2007年にはサントリー酒類（株）認定「ウイスキーアンバサダー」、2008年にはスコッチ文化研究所認定「ウイスキーエキスパート」、2009年には「ウイスキープロフェッショナル」を取得し、2011年には、全国の資格取得者わずか2名のスコッチ文化研究所認定「マスター・オブ・ウイスキー」を取得した（2014年5月現在）。



## 成田達輝（ヴァイオリニスト 10/29、30 出演）

1992年札幌市生まれ。3歳よりヴァイオリンを始める。桐朋女子高等学校音楽科（男女共学）を卒業後、11年9月よりパリ国立高等音楽院で学ぶ。2010年ロン＝ティボー国際コンクール第2位、サセム賞、12年エリーザベト国際コンクール第2位及びバイザイ賞を受賞し、一躍脚光を浴びる。2013年ホテル・オークラ音楽賞、2014年出光音楽賞を受賞。

最近ではピアノの萩原麻未とのツアーの他、霧島国際音楽祭への参加、ロン＝ティボー国際音楽コンクール・ガラへの出演、デュメイ/関西フィル、ミラノフ/東京シティフィルで大成功を収めた。今後九州交響楽団との共演が決定している。2013年10月には初のCD「フランク：ヴァイオリン・ソナタ、フォーレ：ヴァイオリン・ソナタ第1番他」を発売。

これまでに、カントロフ/ドゥエ管弦楽団、オルレアン響、ブリュッセル・フィル、クリヴィヌ/ルクセンブルク・フィル、尾高忠明/NHK交響楽団、山田和樹/日本フィル、下野竜也/読売日本交響楽団、現田茂夫/札幌交響楽団、沼尻竜典/名古屋フィル、梅田俊明/日本フィル及び東京フィル、飯森範親/東京交響楽団、小林研一郎/新日本フィル、松沼俊彦及びイブ・ウィンシー/群馬響、大井剛史/東京フィル、船橋洋介/大阪フィル、東京ヴィヴァルディ合奏団などと共演。

澤田まさ子、市川映子、藤原浜雄、ジャン＝ジャック・カントロフ、スヴェトリン・ルセフ、フローリン・シゲティの各氏に師事する。パリ在住。

使用楽器：Jean-Baptiste Vuillaume (1835-40) L'association ZILBER より貸与。



写真：Masashige Ogata

## 中野翔太（ピアノ 10/29、30 出演）

1984年、茨城県つくば市生まれ。5歳からピアノを始め、所属していた南青山音楽研究所の招きで来日したモスクワ中央音楽院のムンドヤンツのレッスンを受ける。江戸弘子に師事し、1999年からジュリアード音楽院プレ・カレッジに留学。その後、同音楽院に進み、ピアノをカプリンスキーに、室内楽をパールマンに師事、2009年に卒業。これまでに明治安田生命クオリティオブライフ文化財団、財団法人江副育英会の助成やソニー・フェローシップ・グラントを受けている。

1996年第50回全日本学生音楽コンクール小学生の部で全国1位および野村賞受賞。これまでにバーメルト指揮/NHK交響楽団、デュトワ指揮/NHK交響楽団、小林研一郎指揮/読売日本交響楽団、小澤征爾指揮/ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京都交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、またロストロポーヴィチ等と共演。リサイタルでは、2004年第20回「東京の夏」音楽祭、2006年東京オペラシティ主催の若手有望アーティストのシリーズ「B→C」、2007年トッパンホール、2009年紀尾井ホール、2012年CD発売記念リサイタル（東京文化小ホール）など毎年意欲的な活動を続けている。また、2010年に「新・音楽の未来遺産」で、吉松隆のアメリカ Remix を藤岡幸夫指揮、東京フィルハーモニー交響楽団と共に世界初演。その他、アレクサンドル・ドミトリエフ指揮、大阪センチュリー交響楽団の定期に出演。2011年、小林研一郎指揮、日本フィルハーモニー交響楽団、藤岡幸夫指揮、関西フィルハーモニー管弦楽団と共演。最近では、ジャズの松永貴志と即興も交えた2台ピアノの演奏で、各地で好評を得ている。

CDは、オクタヴィア・レコードより、「シューマンピアノ曲集」、「ガーシュウィンピアノ曲集」をリリース。2枚のCDはいずれもレコード芸術誌の特選盤、「ガーシュウィン」は、あわせて優秀録音盤に選出された。2014年6月には、アシュケナーズ指揮/NHK交響楽団と共演、豊かな表現力と透明感の響きで好評を得る。また同じく6月にラヴェル作品を中心としたNEWアルバム『ラ・ヴァルス〜ラヴェル&コリリアーノ：ピアノ作品集』が発売された。第15回出光音楽賞受賞。



写真：Yuuji

## 金子三勇士（ピアニスト 10/31、11/1 出演）

1989年、日本人の父とハンガリー人の母のもとに生まれる。

6歳よりハンガリーのピアノ教育第一人者チェ・ナジュ・タマーシュネーに師事、単身ハンガリーに留学し祖父母の家よりバルトーク音楽小学校に通う。1997年と2000年に全国連弾コンクールで優勝し、2001年には全国ピアノコンクール9～11歳の部で優勝。

2001年（11歳）飛び級で国立リスト音楽院大学（特別才能育成コース）に入学、エックハルト・ガーボル、ケヴェルハージ・ジュンジ、ワグナー・リタの各氏に師事。これまでにバラッシャジャルマツト国際コンクール（2005年）、コンツェルテム・ギリシャ国際コンクール（2005年）、シンメルUSASU 国際ピアノコンクール（2006年／米国）、バルトーク国際ピアノコンクール（2008年）の各コンクールで優勝を果たす。

2006年（16歳）全課程取得とともに日本に帰国。東京音楽大学附属高等学校2年に編入し、清水和音、迫昭嘉、三浦捷子の各氏に師事。その後、東京音楽大学ピアノ演奏家コースを首席で卒業し、同大学院器楽専攻鍵盤楽器研究領域を修了。2009年チャンネル ピグマリオン・デイズ アーティストに選ばれ、銀座チャンネル・ネクサス・ホールにて定期的なリサイタルを行う。2010年10月にリリースされたデビューアルバム「プレイズ・リスト」はレコード芸術誌の特選盤に選ばれた。2011年第12回ホテルオークラ音楽賞を受賞。2012年第22回出光音楽賞を受賞、また優れた若手芸術家を支援するために設立されたアーカイト日露友好協会の奨学生となる。

これまでに、ゾルタン・コチシュ／ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団、小林研一郎指揮／読売日本交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、大阪センチュリー交響楽団（現日本センチュリー交響楽団）、下野竜也指揮／京都市交響楽団などと共演、また広上淳一指揮／東京音楽大学シンフォニーオーケストラのヨーロッパ公演のソリストに選ばれ、ミュンヘン、ウィーンにてリストのピアノ協奏曲第2番を演奏し好評を博した。その他、今までにハンガリー、アメリカ、フランス、ドイツ、オーストリア、スイス、ギリシャ、ルーマニア、チェコ、ポーランド、中国などで演奏活動を行なう。

スタインウェイ・アーティスト。



写真：K.Miura